

定時制

令和5年度 職員による評価(その1)

調査日：令和5年12月15日(金)～28日(木)

回答：4・十分達成している 3・概ね達成している
2・やや不十分である 1・不十分である

- 1 本校の教育目標・経営方針を理解して行動している。

	4・3	2・1	平均
今年度	95.5%	4.5%	3.2
昨年度	88.2%	11.8%	3.0

教育目標・経営方針を全職員が理解し、協力し合いながら、今後も生徒の夢実現に向けた取組を行っていきたい。

- 2 進学や就職など生徒の多様な夢の実現に向けて、個に応じた学習指導を充実させている。

	4・3	2・1	平均
今年度	91.0%	9.0%	3.0
昨年度	88.2%	11.8%	2.9

職員全体で個々の生徒の進路希望に対する情報を共有しながら、進学・就職に向けて個に応じた指導を進めていく。

- 3 職員間において、学力向上のための手立てについて話し合いの機会を持っている。

	4・3	2・1	平均
今年度	59.1%	40.9%	2.7
昨年度	70.6%	29.4%	2.7

年次ごとに、各生徒の情報共有に努め、必要な手立てについて話し合う機会を設定している。個に応じた支援ができるよう職員全体での情報共有にも努めていく。

- 4 単位制高校としての学校の特色を理解してもらうための広報活動に努めている。

	4・3	2・1	平均
今年度	77.3%	27.7%	2.9
昨年度	82.4%	17.6%	3.0

ホームページやブログ等の更新を定期的に行い、積極的な情報発信に努めていきたい。

- 5 問題行動に対する事前・事後指導を十分に行っている。

	4・3	2・1	平均
今年度	63.7%	36.3%	2.8
昨年度	76.5%	23.5%	2.8

社会人としての規範とマナーを身につけさせるよう継続した支援を行い、問題行動の未然防止に取り組んでいく。

- 6 教室の管理やロッカーの管理等、整理整頓状況の点検・指導に努めている。

	4・3	2・1	平均
今年度	63.7%	36.3%	2.7
昨年度	76.5%	23.5%	2.7

各担任が教室やロッカーの管理や整理整頓について継続的に指導する必要がある。

- 7 日常生活において「自己判断・自己管理・自己責任」の能力の育成を援助している。

	4・3	2・1	平均
今年度	81.8%	18.2%	2.9
昨年度	76.5%	23.5%	2.9

単位制高校の特徴を理解し、主体的かつ責任をもって行動できるように、あらゆる機会を捉えて、生徒に声かけをしていく。

- 8 部活動・ボランティア活動・学校行事等へ積極的に参加するように呼びかけ、帰属意識の高揚を図っている。

	4・3	2・1	平均
今年度	68.2%	31.8%	2.7
昨年度	47.1%	52.9%	2.5

部活動への加入が減少傾向にある。生徒が積極的に参加できるよう生徒会を中心に呼びかけていきたい。また、ボランティア活動も計画的に実施する。